



サンビュ-南海

第96号

令和8年2月発行

12月22日～24日
柚子湯を行いました

皆様大変喜ばれ大好評でした

年末より南海医療センターの玄関に立派な門松が登場しました。毎年、病院の有志の方が集まり、作成をしています。老健でも以前は門松を作成していましたが、今年も自粛させていただきました。毎年心待ちにしている方も多い中、大変申し訳ありませんでした。

12月17日(水)に2階・3階でクリスマス会と延期をしていました敬老の表彰式を行いました。午後からの、おやつケーキバイキングもケーキを選ぶことが出来、皆様大変喜ばれていました。施設より、ささやかではありますが、バスタオルとくしをプレゼントしておりますのでご使用下さい。

立春も過ぎ暦の上では、春となりましたが、まだまだ冷え込むこともありますので、お身体に十分お気を付け下さい。本年も入所者様・デイ利用者様・ご家族の皆様楽しんでいただけるよう、職員一同一丸となって、より良いサービスの提供に努めてまいりますので、よろしく願いいたします。昨年は、洗濯物の収納にフロアへ上がれるようになりましたが、面会ではないため、ブース面会を継続して来ました。感染症は、無くなることはありませんので、面会基準の緩和・見直しを引き続き検討して行きたいと思っております。

南海医療センター附属介護老人保健施設

〒876-0857 大分県佐伯市常盤西町12-6 Tel0972-20-5090

★四五行事の思い出★

運動会



夏祭り



敬老表彰式



クリスマス会



冬至：ゆず

通所・入所の方々も大変喜ばれておりました。ゆず湯は、運を呼び込む前に体を清めるという意味があります。強い香りには邪気がおこらないという意味もあります。また、ゆずは実るまで長い年月がかかるので、長年の苦勞が実りますようにとの願いも込められています。



デイケアだよ!



103歳おめでとうございます!

デイケアご利用の中村 ヒサ子様がお誕生日を迎えられました。お誕生日当日はちょうどデイケアの来所の日。利用者の皆さんや職員、施設医の恒松先生とお祝いをしました。

中村様のお元気の秘訣は、一生懸命リハビリをして、美味しく食事を摂り、笑顔で過ごすことだと感じます。デイの帰り際には、素晴らしい声量で歌を披露してくださり、デイルームを和やかな雰囲気にしてくれます。これからも、どうぞお元気で、素敵な歌声を聴かせてくださいね。

居宅ケアマネです♪

今回は、自宅で専門的なりハビリを受けられる訪問リハビリを紹介します。訪問リハビリとは、リハビリ専門職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）が自宅に伺い、在宅生活を安心・安全に送る為に、自宅の環境に沿ったリハビリを行うサービスです。

- ・自宅での運動や動作の指導
 - ・自宅の環境整備の助言、福祉用具の提案
 - ・家族への介護方法の指導
-など
南海老健でも訪問リハビリを行っております(理学療法・作業療法)なのでお気軽にご相談ください。



窓口: 南海医療センター附属
居宅介護支援センター
介護支援専門員 古川・山下・橋本

リハビリテーション室より



このたび、南海医療センター リハビリテーション科から移動となり、南海附属老健のリハビリ部門で勤務する事になりました一瀬と申します。病院とは異なり、通所リハビリ・入所リハビリ・訪問リハビリといったさまざまな場面で、皆さまの生活や目標により添える事を楽しみにしています。日常生活の中で「出来ることを増やしたい」「自宅での生活を続けたい」といった思いに応えられるよう、体調やお気持ちにも配慮しながら、無理のないリハビリを大切にしていきたいと考えています。皆さまが前向きな気持ちでつぎの一步を踏み出せるよう、丁寧に関わってまいります。これからどうぞよろしくお願いいたします。

一瀬 崇志 主任理学療法士

異動がありました。

このたび、1月より南海医療センターへ移動することとなりました。南海医療センター附属介護老人保健施設での約4年間、利用者様一人ひとりの人生の歩みに触れさせていただき、深く感謝しています。一緒にリハビリを頑張り、少しずつできることが増えていく喜びを共有できたことは、今後の病院勤務でも大切にしていきたいと思えます。慣れ親しんだ介護老人保健施設を離れるのは寂しいですが、これからも皆様が笑顔で過ごされることを心から応援しております。本当にありがとうございました。



北山 修己 主任理学療法士

豆知識

褥瘡対策委員会



南海老健褥瘡対策委員会では、医師、支援相談員、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、介護福祉士、看護師で構成され、南海老健における褥瘡対策を検討し、推進するため1カ月に1回褥瘡対策委員会を行なっています。委員会では、褥瘡の発生状況や経過、予防や指導について話し合っています。各職種から見て気になること等も共有しています。臥床時や車椅子座位時での安楽な体位を理学療法士、作業療法士指導の下、適切なポジショニングを行っています。委員会終了後、ポジショニング回診を行い、注意点やコツを教わり、各階スタッフへ啓蒙しています。当施設は、褥瘡マネジメント加算を算定しており、3カ月に1度褥瘡ケア計画の見直し、厚生労働省にもデータの提出を行っています。利用者様にはご負担をおかけしていますが褥瘡発生しないようより一層全職員で取り組んでまいります。

車椅子での座位の姿勢(シーティング)にて、臀部(おしり部分)に圧がかかり、褥瘡の要因になる場合もあります。自宅で生活する方は、福祉用具のレンタルで対応できるのですが、老健入所の場合個人で準備をお願いする場合があります。安価なものではありませんが、ご理解ご協力の程、よろしくごお願い致します。



地域貢献活動に出向きました



令和8年2月4日(水)田の浦地区公民館へ五十川ケアマネジャー兼介護福祉士より「認知症について」、斎藤理学療法士より「腰痛を予防しよう」という議題で、お話をさせていただきました。皆様熱心に聞いて下さり、「認知症を疑う場合や、おかしいな!？」と感じた際に、「どのように動いていけばいい?」という率直な御意見をいただきました。相談先や受診の方法などをお伝えさせていただきました。腰痛予防に関しては、皆さま健康・運動への意識は高く、日頃よりウォーキングをされ体力づくりに取り組んでおられる方もいるとのことでした。個人的なご質問も多くいただきましたが、「痛みが出そうであれば無理はしない」が重要であるとお伝えさせていただきました。その他多くのご意見として、「勉強になったのでまた講義に来てほしい」という意見もいただき、地域の方へ情報を発信していく重要性を改めて感じる機会となり、日々の業務の励みとなりました。

今後も地域の皆様の興味のある内容を聞きながら、講義内容を考えていきたいと思います。



南海老健職員募集のお知らせ

療養介助員 2名

南海老健では、左記職種の方を募集しております。明るく・楽しい南海老健と一緒に働いてみませんか? 経験豊富な先輩方が、優しく指導させていただきます。経験が無くても大歓迎です。お知り合い等いらっしゃいましたら、ご紹介していただけると大変助かります。よろしくお願い致します。

問い合わせ先 0972-20-5090

南海老健 事務 簀戸まで



事務連絡・お知らせ

- ・最近、持ち物に名前の記入が無いことが多くなっております。今一度ご確認下さい。
- ・現在、南海老健では、食べ物の差し入れは禁止とさせていただいております。引き続き、ご理解のほどよろしくお願い致します。
- ・「地域貢献活動」として、皆様のお住まいの地域へ当施設の各専門職が出向き、講演等行えますので、お気軽に事務室や電話連絡にてお問い合わせください。
- ・入所の方の入浴準備を現在日曜日に2セット準備しております。準備する際に、入浴袋が2枚ある状態をお願いしたいと思います。

3月行事予定

6日(金)散髪
※予約は事務室まで
25日(水)誕生会



4月行事予定

10日(金)散髪
※予約は事務室まで
22日(水)誕生会

